

# AVON

the company for women

## Press Release

エイボン・プロダクツ株式会社

東京都新宿区西新宿 3-20-2

東京オペラシティタワー

www.avon.co.jp

2016年9月

## MISSION

あふれる光沢感を肌へ  
植物幹細胞エキスの「POWER-3\*1」で湧きでる美のちから  
ミッション フォトエバー クリーム  
リニューアル新発売

2016年10月19日(水) 30g 6,400円(税抜) 6,912円(税込)

エイボン・プロダクツ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:堤 智章、以下 エイボン)は、基幹ブランド「ミッション」より、幹細胞テクノロジーで注目される成分を改めて見直し、進化させたトータルエイジングケア\*2クリーム「ミッション フォトエバー クリーム」を、2016年10月19日(水)にリニューアル新発売いたします。新「ミッション フォトエバー クリーム」は、大幅に増量した従来の「リンゴ果実培養細胞エキス\*3」に、「ブドウ果実幹細胞エキス\*3」・「アルペンローゼ葉幹細胞エキス\*3」を新たに加え、3種類の植物の幹細胞から抽出したエキスのコンプレックス「POWER-3\*1」を配合。肌環境を整えながら、混在する肌悩みに働きかけ、ふっくらとやわらかい、光沢感のあふれる素肌を目指します。

\*1 保湿成分(リンゴ果実培養細胞エキス・ブドウ果実幹細胞エキス・ロドデンドロンフェルギネウム葉培養細胞エキス) \*2 年齢に応じたお手入れのこと

\*3 保湿成分



## 「ミッション フォトエパー クリーム」の歴史

2010年

幹細胞に着目した独自技術「セルフフォーミングシステム」を採用した「ミッション DR トータル フォト クリーム」発売



2013年

「セルフフォーミングシステム」をさらに発展させた新クリーム「ミッション フォトエパー クリーム」発売



2016年

幹細胞の研究を一から見直し、真のトータルエイジングケア化粧品を目指します。「ミッション フォトエパー クリーム」は次のステージへ。



## リニューアルについて

「ミッション フォトエパー クリーム」は、年齢を重ねるごとに増えて混在する肌の悩みの、トータルケアをコンセプトとしています。今回のリニューアルでは、従来の「リンゴ果実培養細胞エキス」を大幅に増量し、また、新たに2種類の植物の幹細胞から抽出したエキスを配合。3種類の植物幹細胞エキスのコンプレックス「POWER-3\*1」が、うるおいを閉じ込めると同時に、外部の刺激から肌を守り、ふっくらとやわらかく光沢感あふれる素肌を目指します。

## 製品特長

### ■ 「POWER-3\*1」配合： 厳選された3種の植物幹細胞エキスのコンプレックス

#### ● 「リンゴ果実培養細胞エキス\*3」

- 「腐らない奇跡のリンゴ」として知られる、18世紀にスイスで開発された品種「Uttwiler Spätlauber(ウトビラー・スパトラウバー)」の果実の幹細胞から抽出されたエキスを配合。
- 「ウトビラー・スパトラウバー」は、長期間保存してもしなびにくく、味の劣化が少ない(=腐りにくい)という特徴を持ちます。近年の研究により、果実内の幹細胞と、たんぱく質等の栄養素が、「腐らない」ことと関連していることが分かり、注目を集めています。



#### ● 「ブドウ果実幹細胞エキス\*3」

- フランス ブルゴーニュ地方を由来とする希少なブドウ品種「ガメイ」の幹細胞から抽出したエキスを配合。
- アントシアニン含量が非常に高いことから、多くの赤いブドウの果肉が白い中で、「ガメイ」は赤い果肉と果汁を持っています。



- 「アルペンローゼ葉幹細胞エキス\*3」
  - アルプス高山植物「アルペンローゼ」の葉の幹細胞から抽出されたエキスを配合。
  - 「アルペンローゼ」は、過酷な環境下でも生き抜く生命力を持つ常緑植物です。アルプス山脈高山地帯の、紫外線や乾燥が厳しく、栄養の少ない酸性の土壌でも、100年以上生育することが可能といわれています。



■ ビタミン A 誘導体\*4・ビタミン C 誘導体\*4・ビタミン E 誘導体配合\*4

■ ツボクサ葉エキス・W3\*5 ペプチド配合

- 弾力感のある、バラ色で澄んだ肌を保ちます。

■ テクスチャー

- コクのあるテクスチャーなのに軽やかな使い心地で、肌にみっちりとなじみます。

\*1 保湿成分(リンゴ果実培養細胞エキス・ブドウ果実細胞エキス・ロドデンドロンフェルギネウム葉培養細胞エキス) \*2 年齢に応じたお手入れのこと

\*3 保湿成分 \*4 製品の抗酸化剤 \*5 ヘキサペプチド-33

## 製品概要

### MISSION フォトエバー クリーム

3種の幹細胞エキスを配合したトータルエイジングケア\*2クリーム。3種類の植物の幹細胞から抽出したエキスのコンプレックス「POWER-3\*1」を配合しました。ふっくらとやわらかい、光沢感のある肌を目指します。



■ 製品名: MISSION フォトエバー クリーム

■ 価格: 6,400円(税抜) 6,912円(税込)

■ 内容量: 30g

■ 3種の植物幹細胞エキス

■ リンゴ果実培養細胞エキス\*3:

- 「腐らない奇跡のリンゴ」として知られる、18世紀にスイスで開発された品種「Uttwiler Spätlauber(ウトビラー・スパトラウバー)」の果実の幹細胞から抽出

■ ブドウ果実幹細胞エキス\*3:

- アントシアニン含量が非常に高い希少なブドウ品種「ガメイ」から抽出

■ アルペンローゼ葉幹細胞エキス\*3:

- 過酷な環境下でも生き抜く生命力の非常に強い「アルペンローゼ」から抽出

■ ビタミンA誘導体\*4・ビタミンC誘導体\*4・ビタミンE誘導体\*4・ツボクサ葉エキス・W3ペプチド\*5配合

■ コクのあるテクスチャーなのに軽やかな使い心地で、肌にみっちりとなじみます。

■ 無着色、微香性、弱酸性、アレルギーテスト済み。(全ての方にアレルギーがおきないというわけではありません)

■ 使用方法

朝と夜、美容液の後にお使いください。

適量(パール粒大程度)を取り、顔全体と首すじにやさしくなじませてください。

## 「ミッション」 長年、美肌アプローチに取り組むエイボンの研究開発力を凝縮した、基幹ブランド



エイボンの基幹ブランド「ミッション」には、1986年に肌を元気にするという発想から誕生し、今年30周年を迎えた酵母スキンケア「MISSION Y」をはじめ、エイジングケア\*を提唱する「MISSION エクラ」、透明感のある肌を目指す美白\*\*シリーズの「MISSION ホワイト」、そして、悩みや目的に合わせて日々のお手入れに組み入れていただく「MISSION スペシャルケア」シリーズがあります。また、幹細胞テクノロジーに着目した研究も進めています。

より確実に、より効果的に。「ミッション」は、先端テクノロジーで、かつてない美肌レベルを目指します。

\*年齢に応じたお手入れのこと

\*\*メラニンの生成を抑えてシミ・ソバカスを防ぐ

クレジット（お客様用 製品お問い合わせ先）

社名：エイボン・プロダクツ

TEL：0120-100-201（月～金：9時～20時）

オンラインショップ：<http://www.avon.co.jp>

## <<参考資料>>

# エイボンの最新スキンケア研究 幹細胞のセルフリニューアルするチカラ

### 幹細胞とは？

幹細胞とは、生物のからだのあらゆる部分に存在し、細胞を再生する能力を持った細胞のことです。分化能(別の種類の細胞に分化する)と自己複製能(自分と全く同じ細胞を作り出す)と呼ばれる能力を持ち、新陳代謝が行われる皮膚のような組織では、絶えず分裂を繰り返し、新しい細胞を生み出しています。また、小さな傷であれば、傷で失われた細胞を補充して、傷を治します。このような自己再生能力を持つ幹細胞の再生医療への応用が注目されています。

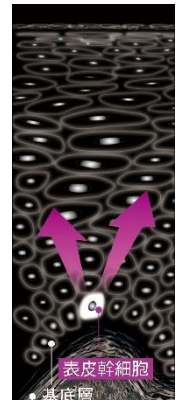
### 幹細胞とスキンケア

幹細胞の再生能力を応用したスキンケアへの注目も高まっています。

身体を守る役割を持つ表皮には、その細胞を生み出す「表皮幹細胞」が存在しています。表皮は、ターンオーバー(=新しい肌への生まれ変わり)を司り、外部刺激から身体を守るバリア機能を正常に保つ役割を持ちます。

幹細胞の再生能力は、加齢やストレス・紫外線等のダメージの蓄積により衰えていきます。そして、新しい細胞を作る能力が衰えてくると、表皮では、肌のターンオーバーに影響を与え、本来古い皮膚とともに排泄されるはずのメラニン色素等が蓄積していき、シミやくすみにつながります。また、バリア機能の低下により、うるおいが失われシワの原因にもなっていきます。

そして、このような肌の悩みを根本から解決することを期待されているのが、「幹細胞」です。幹細胞の再生能力をサポートすることにより、健康な細胞分裂が促進され、表皮では正常なターンオーバーが行われ、健康で美しい肌状態が保たれると考えられます。



表皮幹細胞から新しい表皮が生み出されるイメージ

### 植物幹細胞

植物の幹細胞抽出物のスキンケアへの応用も進んでいます。以下の植物幹細胞抽出物は次にあげる働きが確認されています。

- 「腐らない奇跡のリンゴ」として知られる、18世紀にスイスで開発された品種「Uttwiler Spätlauber(ウトビラー・スパトラウバー)」の果実の幹細胞抽出物：
  - 自身の幹細胞を増やして活性化。生み出すチカラに働きかけます。
- アントシアニン含量が非常に高い希少なブドウの品種「ガメイ」の幹細胞抽出物：
  - 紫外線ダメージから幹細胞を守る抗酸化作用で、光老化から守ります。
- 過酷な環境下でも生き抜く生命力の非常に強いスイスの高山植物「アルペンローゼ」の葉の幹細胞抽出物：
  - 乾燥や温度差から幹細胞を守り、環境に負けない抵抗力をサポートします。



「幹細胞」には解明されていない可能性が広がっています。エイボンは、肌悩みの根本的な解決とすべての女性の美しい素肌を保つことを目指し、幹細胞研究を続けます。